## 自由発話音声における音響的・言語的な特徴

## 研究に用いた自由発話の言語データ

発話内容

国際会議の申し込みに関する参加者と

事務局の対話

データ量

3178対話、11054文

発話様式

自由発話

「トピック」(質問項目と、その背景に関する情報)や「バックグラウンド」(会話の前提になる背景)を詳細に設定して対話したもの。

発話環境

1通常の部屋

大部分が家庭用のカセットテープレコーダで

録音。外来雑音も混在。

2スタジオ録音

DATで録音。明瞭。(遮音室)話者

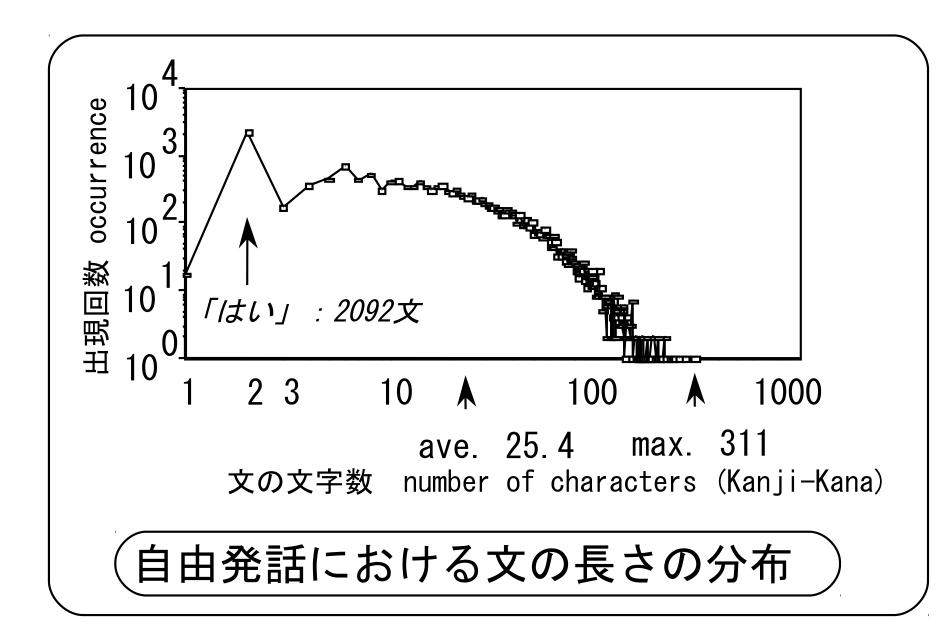
1事務局員役

当該分野の専門家

2 申し込み者役

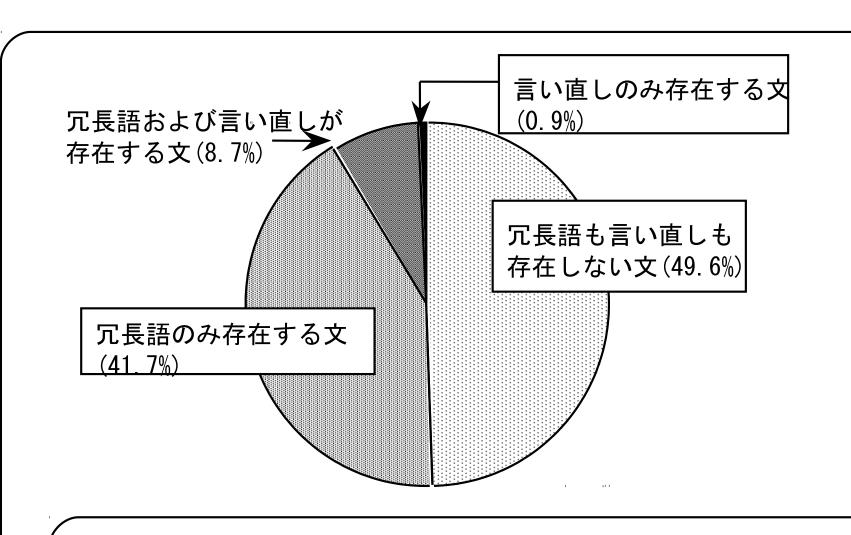
ナレータ + 一般話者(複数話者)

```
文例
1『「あっ、あの]わたくし、
    武蔵野電機システム開発研究所の小金沢と申します。』
2『「あの一〕参加の申込みをしていたんですけれども、
    「ちょっと]出られなくなりましたので、
    [あの]キャンセルしたいんですが。』
3『はい。 [あの一] キャンセルは書面にてっていうふうに
    書いてあるんですけども、
    どういうふうにしたらよろしいんでしょうか。』
4『[ああ一]。』
5『[あっ]そうですか。』
6『[あっ] そうですか。』
7『それでですね、
    「えーと]80パーセント返していただけるのは
    9月30日までというふうに書いてあるんですけども、
    [あの一]30日までにそれが届けばですか。
    そ れとも、こちらが出した[その]消印が
    30日でも(かまい)かまわないんでしょうか。』
8『「ああ〕そうですか。』
```

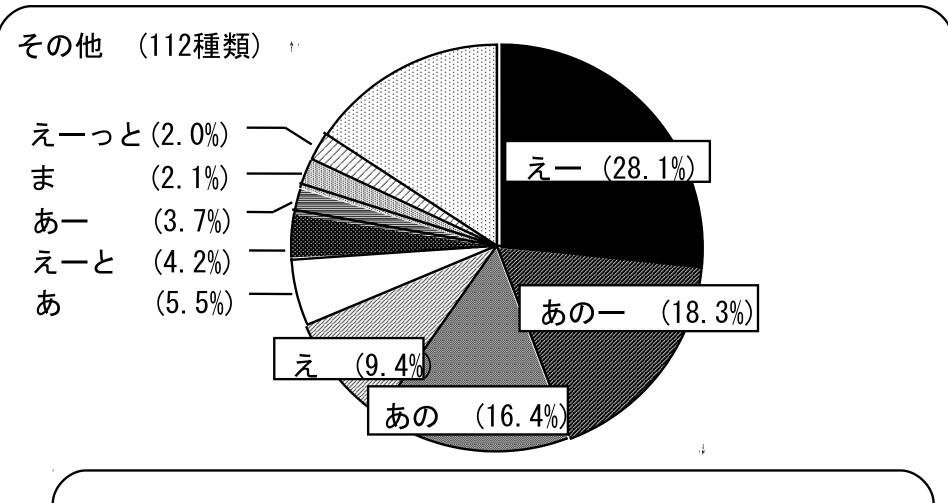


え一、松下の場合にはですね、もうすでに、ま一、あの一、見学コースっていうのが設定されておりまして、え一、会議の参加者のみならず、いろんな興味のある方々、これは日本人の方も外国人の方も見れる訳ですが、そういった、松下電器が、今までどの様な製品を作り、現在どの様なシステムで、え一、いろんな製品を作っておるか、そして、今後将来、松下がどういう方向性を目指してるか、という過去現在未来といった様な、製品の製作展開等のコースを見て頂くことになります。

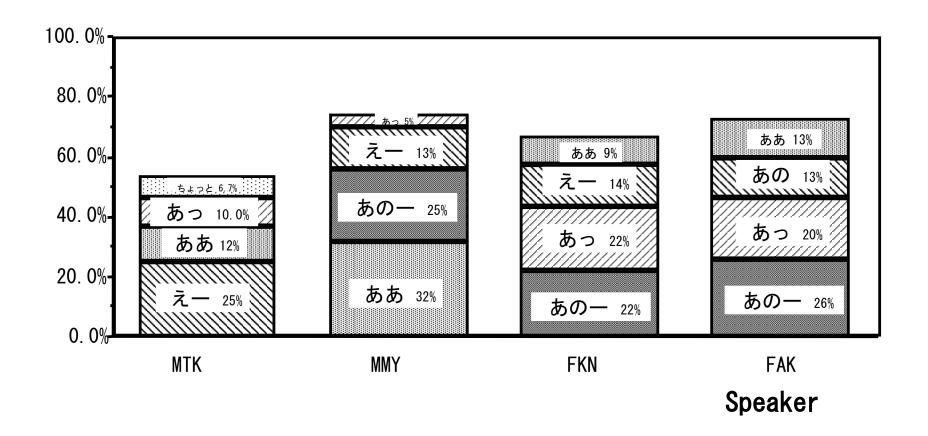
## 長い文の例



自由発話における間投詞や言い直しの出現頻度



自由発話における間投詞の種類と出現頻度



間投詞の種類別の出現頻度

- #無意味な単語の挿入 25%
- \* 日本語から英語へというように、と、翻訳を、す、あ、通訳をするコンピュータを開発している
- (「通訳」と言おうとして「翻訳」と言い間違いをし、これに気がついて直そうとして言い淀んでいる。)
- \*え一っと、あの一、<u>こ、</u>会議期間中は特にあの一、バスを運行しておりまして、土曜ダイヤでバスが、あの一、運行するようになっております。
- (原因が不明、「こ」は、無意味な音の発声であるため、間投詞と判断される可能性がある。)
- \* 最終的な、えーっと、草稿、<u>原、</u>えーとスピーチ原稿を提出していただきたいと思います。
- (「原稿」と言おうとして「草稿」と言い間違いをし、これに気がついて直そうとして言い淀んでいる。)
  - \* パンフレットの方を拝、見ていただきましたら (「拝見」と言おうとして敬語の間違いをして言い淀んでいる。)

意味の異なる単語の挿入 18%

あの、そのようなことが、あの、そちらの方に<u>お教え、</u>お知らせ できないんです。

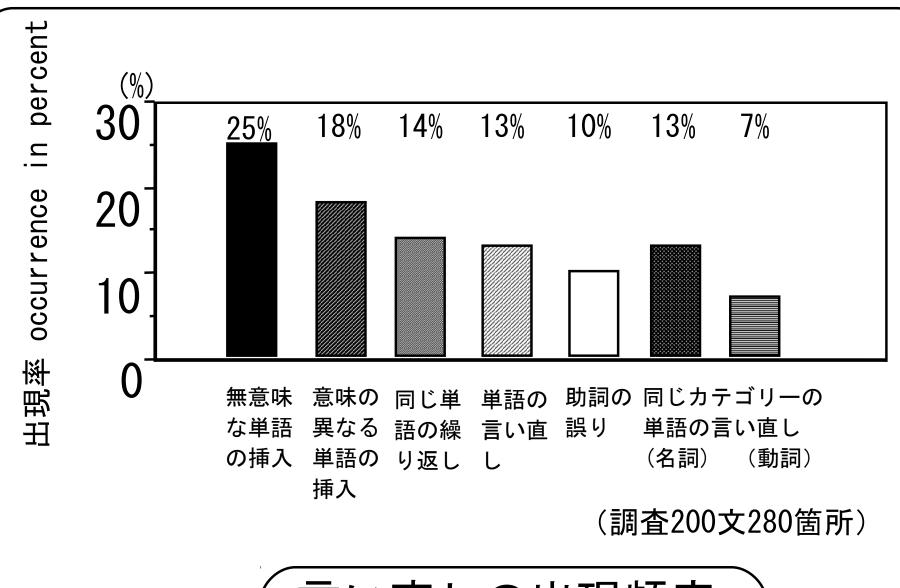
(「知らせる」を「教える」に言い間違えている。)

タクシーに、あの一、京都駅からお乗りになれば、大体35分か40分位で着きますし、<u>旅費、</u>料金としては、大体1500円位になります。

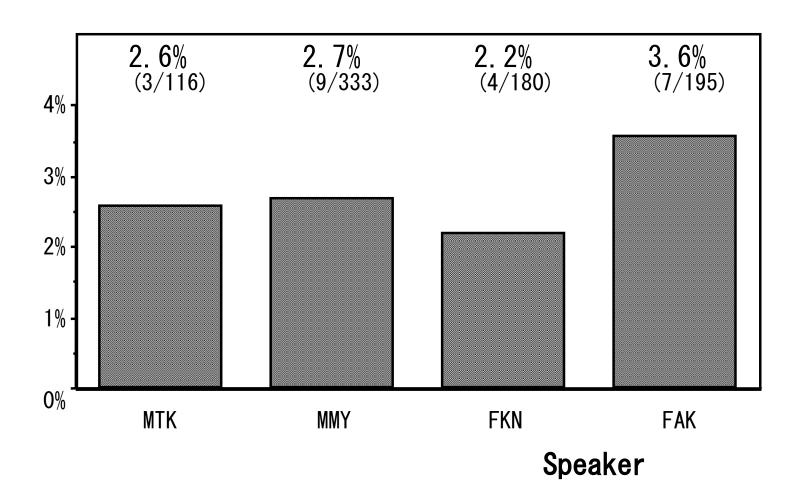
(「旅費」と「料金」は、意味的にはほとんど同じであるため、『丁寧な言葉への言い直し』とも分類できる。)

この件に関しましては、えーっと、大阪まで、あの一、<u>新幹線で来られますと、</u>飛行機で来られますと45分間 位で参ります。 (「飛行機」を「新幹線」と言い間違えている。文全体の挿入の誤り。) 同じ単語の繰り返し 14%

えーっと、<u>その、</u>その中でちょっと、あの、クレジットカードをね書類の方は、 (「その中」を1つの単語と捉えたならば『単語の言い直し』とも解釈できる。) 会議の内容なんかをかいつまんでお話、お話し下さればと思うんですが。



## 言い直しの出現頻度



話者ごとの言い直しの出現頻度